

令和3年11月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和3年11月8日（月）午前9時30分～午前10時10分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

SDGsに基づく官民連携の流れの中で、民間企業が行政との連携協定を望む声が多くなっており、各担当にも事業の提案などの動きがあるかと思う。SDGsやカーボンニュートラルは、コロナ後のまちづくりのキーワードとなってくるので、理念を理解したうえで、民間の提案も積極的に取り入れ、実践につなげていけるよう検討していただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

①第3次瀬戸内中讃定住自立圏共生ビジョン（案）について（市長公室長）

現時点の案をお示しするので審議をお願いします。今後、圏域2市3町の首長会や議会への説明を予定している。ビジョンは毎年見直しを行うので、引き続き必要な取組を検討していただきたい。

（資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課政策推進担当長）

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①令和4年度ゼロカーボン推進に係る事業調査について（市民生活部長）

市長指示にもあったが、本市はゼロカーボン宣言をしており、全庁的に推進する必要がある。各課で現在取り組んでいる事業や令和4年度以降で可能な取組を調査するので協力をお願いしたい。参考例も示しているので、実施時期や予算計上の有無にかかわらず、考えられる事業を幅広く検討していただきたい。

②ハーフマラソン大会における職員の協力依頼について（市民生活部長）

ランナーを7,000人に縮小し、感染症対策を講じながら、実施する方向で準備を進めている。各部に応援職員を依頼するので協力をお願いします。

③緊急経済対策特別定額給付金「がんばれ！まるがめ給付金」給付状況、キャッシュレス決済ポイント還元事業（PayPay）の状況報告について（産業文化部長）

緊急経済対策特別定額給付金について、10月31日現在の対象世帯への交付率は

97.5%となっている。給付対象者死亡者の相続人申請を年末まで受け付けているので、最終的な報告は1月頃になる予定である。なお、給付辞退者は約50名となっている。

この給付金事業に合わせて、市内消費喚起のため実施したキャッシュレス決済ポイント事業について、9月、10月で実施した結果の速報値は、7月分も含めて13億6千万円弱で、予算の14億円の範囲内となる予定である。

④飯山市民総合センター別館の公文書及び物品の整理について（総務部長）

今月中に公文書や物品の搬出をお願いしているので、対応をお願いする。詳細はメールでお送りしているので確認していただきたい。

⑤衆議院議員選挙について（総務部長）

先般の衆議院選挙では、3件の事務誤りが発生した。再発防止対策を徹底し、二度と同じミスが行らないよう対応していくので、各職員においても引き続き適切な事務への協力をお願いする。

⑥マルタスのイベント情報（11月）について（市民生活部長）

チラシに掲載しているポップアップコーナーでは、その月の注目イベントを開催しており、オープンスペースでのトークイベントなどと合わせて利用していただいている。民間団体等の社会貢献の場として、是非活用していただきたいと考えている。

⑦G I京極賞について（ボートレース事業局次長）

11月14日（日）から19日（金）にかけて、G I京極賞を開催する。コロナ対策を徹底しながら、来場者は2,000人を目途としたうえで、混雑する場合は入場制限を行う。売上は95億円を目標としている。

⑧防災訓練について（市長公室長）

昨日実施した防災訓練の反省点についてアンケートを依頼しているので、ご意見をお願いする。今後、職員の初動マニュアルと、初動後の対応に関する業務継続計画の見直しを予定しているので、それぞれに基づいた対応をお願いする。

⑨年次有給休暇の取得について（市長公室長）

10月末時点で、年休の取得が5日以内の職員が5割を超えているので、管理職において休みやすい環境づくりをお願いする。

5 副市長から

予算編成について、各部局での大詰めを迎えていると思うが、市長の政策的意向を反映させる必要がある案件は、秘書政策課を通じて政策会議等での協議をお願いする。

6 モーターボート競走事業管理者から

11月5日から9日まで一般レースを開催しているが、ボートレーサー養成所修了生である三豊市出身の西岡顕心選手が今節からデビューしており、11月末には今治

市出身の石丸小槇選手、山田理央選手が参戦する。第二施行者やチケットショップ朝倉出身の選手ということで、縁を感じるものがあり、コロナ禍が長引く中、今節は売上が低迷しているの、明るい話題として取り上げていこうと考えている。

7 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永恭二	○
副市長	横田拓也	○
教育長	金丸眞明	×
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	山地幸夫	○
総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	○
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	林 裕司	○
ボートレース 事業局次長	福本泰幸	○
教育部長	七座武史	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳田 寛
総務部財政課長	宮西 浩二

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪田 徹也
市長公室秘書政策課副課長	谷本 智子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大川 智
市長公室秘書政策課副主任	安藤 悠子